



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2010~2011(平成 22 年~23 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日



2011~2012 RI テーマ 「地域社会にロータリーを活かそう!!」

《本日のプログラム》 8 月 8 日 18:00

夜間例会

ガバナー公式訪問

《次のプログラム》 8 月 22 日 12:30

普通例会

会員卓話

《例会日:毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場:釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 加納 則好 幹事 小泉 和史

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2011 年 8 月 8 日(月) 第 5 回 通算 1930 回

【点鐘】 加納会長

【ロータリーソング斉唱】 「我らの生業」 ソングリーダー：櫻田会員

【お客様と来訪ロータリアンの紹介】

国際ロータリー第2500地区	ガバナー	増田 一雄 様
国際ロータリー第2500地区	地区副幹事	柿坂 和男 様
国際ロータリー第2500地区	地区副幹事	三谷 治 様
国際ロータリー第2500地区	第7分区ガバナー補佐	吉田 潤司 様
国際ロータリー第2500地区	第7分区ガバナー補佐幹事	西村 智久 様

【会長挨拶】 加納会長



本日は増田ガバナー、柿坂地区副幹事、三谷地区副幹事、吉田ガバナー補佐、西村補佐幹事をお迎えしてのガバナー公式訪問例会であります。お忙しい中、皆さまのご来訪をいただきまして、厚くお礼申し上げます。本日 3 時 15 分より会長・幹事懇談会が行われました。和やかな雰囲気の中色々とお話をさせていただきました。その後 4 時からクラブ協議会を開催し、今年度のクラブ活動計画についてご講評をいただき、多くの示唆をいただきましたことをご報告致します。「地域社会にロータリーを活かそう」のテーマのもと、語られるロータリーの理念も、

増田ガバナーの思いを温かく、そして解りやすく語っていただきました。そんなガバナーのもとで 1 年間クラブ会長を努めることができますことを大変光栄に思っております。後ほどガバナーの講演を予定しておりますが、これからのロータリー活動の参考とさせていただきますために、心して拝聴したいと思っております。

また先日、ガバナー会より全国から寄せられた義援金から 7 分区へ「災害見舞金」として 2,820,000 円が届けられました。去る 8 月 1 日、7 分区の各会長さんと吉田ガバナー補佐に同行致しまして釧路市の災害復興に役立てて下さいとの趣旨で、虻名市長に寄付金としてお渡しして参りました。その際市長より各クラブに感謝状をいただきましたこと

を報告申し上げます。改めまして増田ガバナーのご配慮には感謝を申し上げます。ありがとうございます。また7月30・31日と山花キャンプ場におきまして、西クラブの野遊会・キャンプが行われました。ご家族の皆さまには多くのメンバーの参加をいただき、楽しい週末を過ごして参りました。当日までの準備を含め、高木親睦委員長を中心にメンバーの皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございます。

【幹事報告】 小泉幹事



1. 8月ロータリーレート1ドル=80円です。
2. 近隣クラブより会報が届いています。
3. 釧路市民活動センターより会報が届いています。
4. 釧路クラブよりアイスホッケー「ロータリー杯」観戦の案内が届いています。
5. 釧路西ロータリークラブのホームページできました。URLサイトは例会案内の右上に掲載してあります。URL: <http://west.rc-kushiro.com/>
6. パーソナルボックスに新入会員の小和田会員と北クラブ中島会員の名簿シールを入れてありますので会員名簿に使用してください。

【委員会報告】

○クラブ奉仕委員会 坂口裕二委員長

地区大会登録期限について

○親睦活動委員会 高木親睦委員長

夜遊会について報告

「ニコニコ献金内訳」

☆入会記念 真岩勝司会員、佐藤雅之会員、大場恵治会員

☆奥様誕生 佐藤和彦会員

☆公式訪問ご祝儀 増田一雄ガバナー

☆釧路RCゲストスピーカー 三木克敏会員

【本日のプログラム】 担当 クラブ奉仕

●増田ガバナー 講話



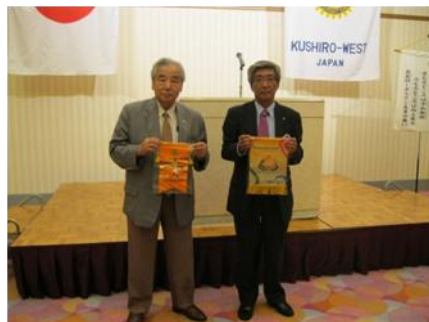
増田でございます。大体のクラブのことにつきましては、すっかりもう申し上げたつもりでございます。実は今年の RI 会長が、日本語読みをしますとカルヤン・バナジーと書いてあるはずですが、英語読みをすると、カルヤン・バナジーと言われております。ですから国際大会の呼び名は全部カルヤン・バナジーという名前で呼ばれております。この方はインドの方でインドの大学でケミストリー、化学を勉強されて、ケミスト関係のテクニシャンとして仕事をされて結局大会社を創って大儲けした。それで、今回の会長になられたという方でございます。

このカルヤン・バナジーがどうもお話を聞いてみますと、インドの精神哲学をちょっとお持ちのようでございまして、どうも僕にはそう聞こえるんです。それで、みなさん、彼の発言は十分にご存知だと思いますが、自らが変わっていくと世界が変わるよとか、色々言ってますね。その言葉がここ(ガバナー月信7月号)に書いてある通り、Reach within to embrace Humanity 要するに Reach within というのは心の中にもう一回たぐり寄せてみようかと、何を to embrace Humanity 人間性を暖かく包み込むその気持ちをもう一回取り戻してみよう。これはまあ僕流の直訳ではありますが、確かにそのような雰囲気に見えます。そうしますと自らが変われば世界が変わるし、まず第一に家族が大切だと先ほど言いました。さらに一番得意とすることを継続することが職業奉仕であるとはっきり言っている訳ですね。

あらゆる人の中に真の価値を見出しながら、倫理的に誠実に生きようと進めること、これが大事だと書いています。この辺になると哲学ですから、色々な哲学をお持ちの方がたくさんいらっしゃいますけれども。それでですね、みなさんこの絵がありますが、何に見えますか?好きなように言ってみてください。何に見えますか?冠ね?仏像に見える?仏像って言う方が多いんですよ。僕はこれを最初に見た瞬間、バナジーさんからお話を伺ったわけではありませんが、自分で自分なりに考えたこと感じたままを言いますと、これを白黒で印刷されるとどうなるか分かりますか?一番上のところの一枚が薄いんです。あとは黒っぽく写るんです。それで僕はこれを見てインド哲学ですから菩提樹に見えちゃったんです。菩提樹っていうのは葉っぱの先が尖っていて、葉っぱが5枚なんです。これが菩提樹なんです。インドの菩提樹でしょうけれども、菩提樹の下で仏陀が悟りを開いてお釈迦様になったという言い伝えがありまして、その影響かなあと実は思った次第です。ところがこの話を、このあいだ帯広北ロータリークラブで話しました。そうしたら色々教えていただくファックスが入りました。そのお話によりますと、菩提樹というシダの木、シダ族の木は40種類あるんだということです。それは知りませんでしたけれども、教えていただきまして、多分これはインド原産だろう中国原産というのがありますが、インド原産は6メートルぐらいで中国原産は13メートルぐらい、菩提樹に囲まれたロータリーとこの精神というのは大事なんだということを彼は言うように僕は感じたんです。ですから仏像に見えるとありましたが、確かに仏像にも見えるんですよ。ものの方ですから。でも葉っぱの一枚が黄色のために白黒でやると写らないものですから、葉っぱは5枚に見える菩提樹かなあという感じがしないでもない。菩提樹は40種類よりもっとあるらしいですよ。そんなことでバナジーさんはそのようなことを言われているわけですが、やはり人間どこまで倫理的に、宗教学的にやったらいいんだという考え方、これがアメリカ人と全然違う所です。今は終わりましたけれど、レイ・クリンギンスミスというのが前の会長でした。その会長であるレイ・クリンギンスミスが、職業奉仕なんかやめてしまえ、あんな金のかかるものはやめてしまえと言って全世界を驚かせたけれどバナジーさんはその文書の中で、職業奉仕っていうのは、大事なんだと、再度ここで一番得意とすることを継続していくことが、職業奉仕なんだと教えているわけですね。ですからバナジーさん含めて、インド哲学をお持ちの方には非常に興味ある話かなあと。それでもう一つだけインドの哲学的なお話をすると、みなさん十分にご承知のことと思いますが、インド人というのは大抵ご挨拶のときこうやりませんか(手を合わせる)。これはなんと言っているかお分かりですか?これは古代サンスクリット語でして「ナマステ」といいます。ナマステとはどういう言葉かという、あなたの心に住む神様にお礼を申し上げたい。という意味だそうです。ですから「おはよう」でも「さようなら」でも何でもなります。会長にお会いして別れるときに必ず「ナマステ」を挨拶されまして、便利なものだという感じはしますけれど、そういうバックグラウンドがあるということ、皆さんもある程度は覚えておかれた方が、これから来年さらに国際大会がバンコクですので、あの辺へ行ったら大抵「ナマステ」一本だけで「こんにちは」はいらないと思います。

僕は40年前アメリカにおりまして、日本人と中国人と韓国人の区別が同じ顔をしているもので全然できませんで、どういうやりかたで区別をしたかという、すれ違うときに「こんにちは」と言ったんです。「こんにちは」と言って「やあ」と言ってくれたら日本人、何も言わずスーッと行ってしまえば、中国かあっちの方でした。「ナマステ」はインド系で誰にでも通用すると思います。

そんなことで今日はバナジーのお話をしながら進んでいるわけですが、やはり帯広北ロータリーの何という方が忘れましたが 80 過ぎの方ですが、樹木研究所の方だそうで、なかなか歴史がしっかりしている方で色々教えていただきました。ただしそれが合っているかどうかということはバナジーさんに聞いてみなくては分かりません。しかし「ナマステ」はその通りでございます。今日釧路にはじめて来て皆さんにこうやってお会いできたのも、皆さんの心に感謝申し上げたい。まさに「ナマステ」であります。「ナマステ」以上で終わらせていただきます。



【謝辞】 加納会長



増田ガバナー本当に素晴らしいお話をありがとうございます。今日一日ご一緒させていただいて、色々なお話をさせていただきました。今後、我々の活動におきまして、多いに参考にさせていただきます。今お話しされたナマステも、もちろんそうなんですけども、一番大事な心のお話を本当に今日は、短い時間だったのですけれども聞かせていただいて、多いに参考にさせていただこうかなと、また、自分の中も見つめてみようかなと思う気持ちになりました。

2500地区は66か所のクラブがあるそうなんですけども、公式訪問が西クラブで30番目らしいです。残り33か所ですが、ご病気された後なんですけども、お体をご自愛されまして、回れるよう御祈念いたしまして、私の謝辞とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

【クラブ協議会】 16:00 ~



＜増田一雄ガバナー＞



＜吉田潤司ガバナー補佐＞



《例会運営委員会 大場委員長》

8月 8日 在籍数 29名 出席免除者 6名 出席義務者 22名 「編集:真岩会員」
名誉会員 1名 出席者 26名 欠席者 3名 出席率 89.7%

会報委員長: 金田 剛 副委員長: 中川 陽市
委員: 櫻田 美香 真岩 勝司 大場 恵治 小泉 和史